

創刊号 (発行日 平成 22 年 4 月 1 日)

アワーズ Ours

発行・編集：ほどがや市民活動センター
〒240-0006

横浜市保土ヶ谷区星川 1 丁目 2 番 1 号

TEL：045-334-6306 FAX：045-339-5120

E-mail：ours@xe.catv-yokohama.ne.jp

URL：http://hodogaya-ours.jp



すみれ



区のマーク

情報紙

「アワーズ Ours」 第1号発行

♪ご利用をお待ちしています♪

センター長 吉弘初枝

ほどがや市民活動センターは地域での活動や学びを応援しています。既に何かを始めたい方から活発に活動をしている方までご利用いただいておりますが、より多くの皆さまに知ってもらい利用してもらえる様に今回情報紙を作りました。皆さまの活動を側面から支え暮らしやすい「保土ヶ谷」になるよう努め、また「つなぐ」を合言葉に今までの経験を活かしながら、より多くの皆さまに愛される「アワーズ」として歩んで参ります。

皆さんの活動を応援します！！

アワーズは市民活動や生涯学習活動のための情報提供や活動支援など区民の皆さんの自主的な活動をコーディネートさせていただく施設です。近所だけだなくなく敷居が高いと感じる方もいらっしゃると思いますが、決してその様なことはありません。熱心なスタッフ達が一人ひとりのお話に耳を傾け丁寧に対応します。「皆さんにもっとアワーズを知ってもらいたい」、「たくさんの情報をお知らせしたい」という気持ちから、この「情報紙アワーズ」を発行することになりました。「何かやりたいけど・・・」、「パソコンが難しくて・・・」、「仲間がほしい・・・」、「どうしたら利用出来るの？」などお困りの時、これを読んでいただければ必ずお役に立ちます。



保土ヶ谷区長
岡部 豊

「情報紙アワーズ」を読まれた方は是非アワーズにお越しください。
元気でさわやかなスタッフと人生を楽しくするヒントが待っています。

アワーズへの期待

協働運営会議代表 内山啓次郎

アワーズがオープンして約4年。開設準備に区民が関わった組織は、その後「協働運営会議」に移行し、事業への協力や施設運営に利用者の声を反映させてきた。従来、地域活動の拠点として地区センター等が整備されてきたが、地域活動をする者にとって予約制度、会場費、活動に必要な器材・文具類の保管機能、利用者の交流の仕組み等の面で、今一段の改善が要望されていた。

アワーズは地域活動者の立場に立った機能があり、地域活動の活性化を目指し種々の工夫を凝らしてきている。登録団体が使えるレターケースやグループ・ボックスの整備は保管機能の充実の要望に応え、ミーティングスペースのオープン制と相まって、活動の活性化に寄与している。窓口の相談機能は年々向上し、新たに地域活動を目指す方々へ良きガイド役を果たし、また「交流の場」は活動上の問題解決に活動グループのノウハウをお互いに利用する仕組みの定着を目指している。一方でアワーズの課題は会議室の狭さと小ささであるが、協働運営会議としては今後も良きパートナーとして一緒に歩んでいきたい。

最後に、協働運営会議に新しい力が加わり地域活動がより活性化することを期待したい。

第1回しゃべろうかい(交流会)開催報告

日頃、顔を会わすことのない参加者が様々な情報を交換し知り合う交流の場として、アワーズで初めての交流会「しゃべろうかい」を3月13日(土)午後、協働運営会議と共催で開催しました。



内山代表

協働運営会議 内山代表の挨拶に続いて、「しゃべろうかい」が始まりました。

参加者は、登録団体、街の学習応援隊、協働運営会議委員の方々、総勢40名となり大変盛り上がりしました。

◆第2部 おしゃべりタイム

メインイベントの「おしゃべりタイム」は各グループで、活動上の悩み・課題を出しあい対応策をまとめ発表しました。



1) 人集めのコツ

- ・知り合いを連れて来て実際にやってもらう
- ・楽しい雰囲気、チョツとした褒め言葉

2) 広報では

- ・町内会・自治会の掲示板に貼ってもらう
- ・魅力あるチラシを！（技術を身につけて）

会場は終始楽しい雰囲気の中で交流や情報交換が行われました。参加者の中には「今日の成果を今後の活動に活かしていきたい」との声がありました。

◆第1部 基調講演「活動継続のヒント」

講師 三代(みしろ)裕子



WFP(国連世界食糧計画)の機能や活動紹介と



側面から支援するボランティア団体の立ち上げ、同氏が平成4年から関わっている「西区再発見グループ」の3つの活動を例に、多くのヒントを盛り込んだお話がありました。

1) 多くの人に知ってもらうための工夫

(PRの方法)のあれこれ

- ・駅周辺、区民利用施設に持参して掲示、配架をお願いする。
- ・一般市民向け活動紹介のイベント実施

2) 活動が長く続いているコツ

- ・お金がかからず、区内なので参加しやすい。たまには飲み会も！
- ・場所と日程は参加者全員で決める！
- ・毎回、感想などを話し合って終わる！

3) ボランティア活動を円滑にするための心得

- ・相手を尊重し、みんな対等！
- ・その場のルールや約束を守る！
- ・人はそれぞれリズムの違いがあることを理解する！
- ・ほうれんそう(報告・連絡・相談)！

関心あるテーマのため、参加者は熱心に聴講されました。



次回開催は6月26日(土)13:30～
ご参加をお待ちしています。

シリーズ第1回

知って得する豆知識

～「市民活動」とは～



日本NPOセンター発行書籍「NPO基礎講座<新版>(32P)」に、市民活動の「市民」とは「社会的な責任を自覚した個人」と考え、この「社会的な責任を自覚した個人」が何人か集まって組織化して行う活動を市民活動と考えればよいと載っています。個人によって「社会的な責任」の受け止め方は様々で、そのため市民活動も多岐に渡った活動となっています。

シリーズ 地域の活動を紹介します（第1回）

活動団体名

詩吟すずらん

会場内に響く朗々たる声…。「よくお腹から声が出ているよ、そこの出だしからもう一回やってみようか！」講師の声に後押しされた参加者の額にはうっすらと汗が。参加者一人ひとりが自分の好きな課題の詩歌を選び、講師の音出しにあわせてうたいます。



詩吟は漢詩や和歌に節をつけて歌う、日本の伝統文化のひとつです。「少年老い易く学成り難し…」などの言葉をきいたことのあるひとは多いでしょう。

参加している女性は「私、カラオケは苦手です。でも詩吟なら声を出すことができました。だからいまでも続けられます。

今ではお腹から声を出すことが気持ちよくて健康法にもなっています。」

訪問時は11月の寒い日でしたが、窓は参加者の熱気でくもっていました。

このサークルは今年小学4年生になる児童の親子も参加しています。2年ほど前コミュニティハウスが主催した体験講座がキッカケです。その児童は大会出場という大きな舞台経験を踏みました。一緒に参加しているお父さんは「娘は詩吟の先生にいい声だねと言われて嬉しい様子です。私自身もこのサークルで子どもと一緒に地域内のさまざまな世代の方と交流できているのが嬉しいです。ここに参加しなければ皆さんとの出会いもなかったでしょう」と感想を寄せてくださいました。

終了後のお茶会はとても和気あいあいでした。指導をしている講師の亀井さんはアワーズの「ほどがや・街の学習応援隊」にも登録して活動。「もっと多くの子どもたちに漢詩や和歌を勉強してもらえたら嬉しいです。」詩吟の指導を通して、幅広い年代に日本の伝統文化を伝えたいと抱負を語っていただきました。

活動場所： 峯小学校コミュニティハウス
活動日程： 月3～4回
活動時間： 10:00～12:00
問合せ先： アワーズ

アワーズが使いやすくなりました！！

アワーズはご利用いただく皆様の立場に立って多くの改善を行ってきました。今年度の主な改善点をハード/ソフトに分けてご紹介します。

1) ハード面の改善

- ①屋外掲示板の設置（夜間自動点灯）
アワーズ内外のイベント・講座などを広くお知らせします。
- ②折畳み式椅子30脚購入
講座など多くの参加者に備えて増設しました。



③コートハンガーを設置（研修室）

来館者アンケートの声に応えました。

④出入口を2ヶ所に増やし気軽に立ち寄っていただける工夫をしました。

2) ソフト面の改善

- ①ミーティングスペースの利用
 - ・土・日曜日は5ヶ月前から全スペースの貸切り利用ができます。
 - ・夜間の時間帯のみ（17:30～20:45）予約台数を7台まで利用ができます。
 - ・希望するテーブル No.を予約して利用ができます。（最大4台まで）
- ②和室の利用
 - ・親子スペースとして親子利用を優先としていましたが一般利用も4ヶ月前からの抽選で予約利用ができます。

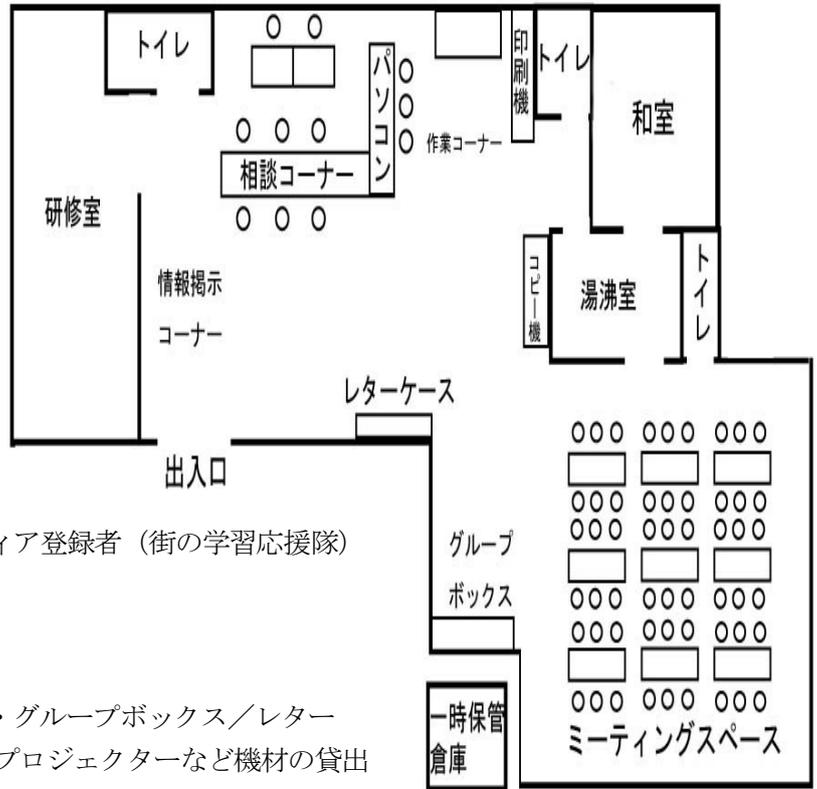
アワーズのご利用方法

ご利用いただけるのは市民活動及び生涯学習に関する活動です。

☆ 事業内容

- ・相談：市民活動、生涯学習に関する相談
- ・情報提供：イベントなどのチラシ各種リーフレット
- ・場の提供：研修室、和室、ミーティングスペース
- ・活動支援：各種機材の貸出し、印刷機コピー機、パソコンなど
- ・活動団体をつなげたり、研修・講座などの主催事業を通して区内の活動や学びがより一層活発になるよう応援します。
- ・登録団体（サークルガイド）、ボランティア登録者（街の学習応援隊）の紹介などで皆さんの活動を広げます。

アワーズ内レイアウト



☆ 登録して利用できるのは

- ・各部屋の予約利用(4ヶ月前抽選予約)・グループボックス/レターケースの利用・展示コーナーの利用・プロジェクターなど機材の貸出

☆ 登録なしで利用できるのは

- ・ミーティングスペースのフリーテーブル利用
- ・印刷機、コピー機、パソコンなどの機器
- ・情報コーナー、アワーズホームページへの掲示
- ・活動や学習に関する相談

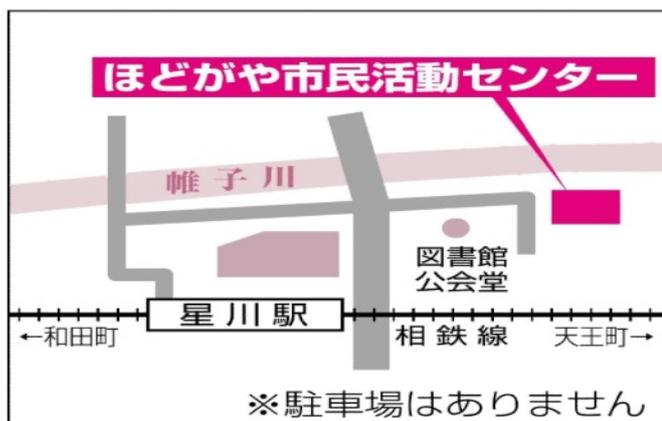
☆ 開館時間/休館日

- ・月～土曜日：9:00～21:00
- ・日曜日・祝日：9:00～17:00
- ・休館日：毎月第3月曜日・年末年始

詳細はお問合せ下さい

平成 21 年度登録団体数/主な分野別数

	登録数	(社会分野)	(生活分野)	(美術・手工芸)	(音楽分野)	その他分野
団体	251	65	47	27	19	93
個人	70					



編集後記

オープン以来4年間、アワーズはホームページの開設、掲示コーナーと情報発信の強化に努めてきましたが、アンケートや講座参加者の声から、まだまだ区民の方々へのPRが足りないことを痛感しました。この情報紙をお手元に届けることで多くの区民の方々に知って頂き、利用して頂き、お役に立つアワーズを目指して頑張っていきたいと思います。